vol.8
令和6年3月26日
鹿児島県警察本部
サイバー犯罪対策課
Tel 099-206-0110

かごしまサイバー通信

サイバー空間の脅威の情勢：極めて深刻

『令和５年におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢等』
を警察庁ウェブサイトにおいて公表しました。

https://www.npa.go.jp/publications/statistics/cybersecurity/data/R5/R05_cyber_jousei.pdf

1 情報窃取を企図した不正アクセス等が数多く発生！

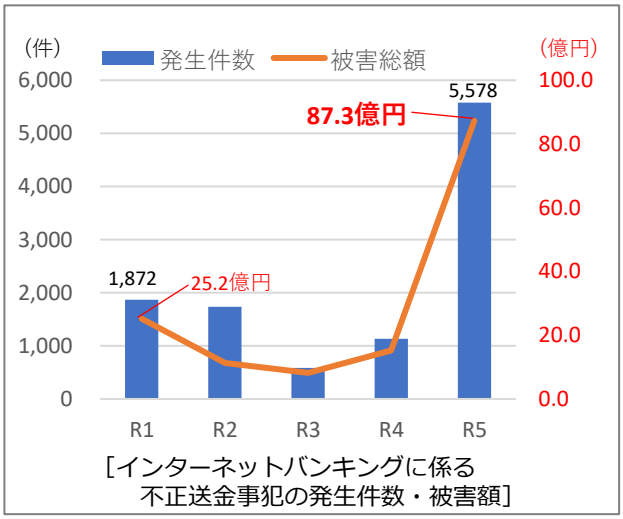
行政機関、学術研究機関、民間企業等に対する不正アクセスが確認されたほか、特定の事業者等に対する標的型メール攻撃が確認された。

2 ネットバンクの不正送金被害の発生件数が過去最多！

〔情勢〕
- インターネットバンキングに係る不正送金被害は、発生件数5,578件、被害総額約87.3億円であり、**それぞれ過去最多**

〔対策（個人向け）〕
- メール等のリンクは安易にクリックしない
- 公式アプリ、公式サイトを利用する

〔対策（企業向け）〕
- ＤＭＡＲＣ等なりすましメール対策技術を導入する
- 利用状況通知サービスを導入する　等

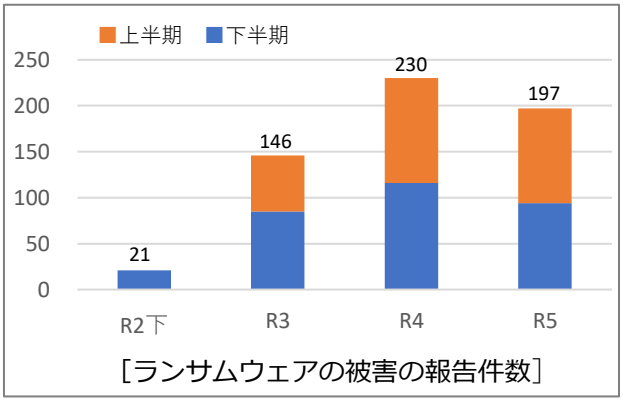


［インターネットバンキングに係る不正送金事犯の発生件数・被害額］

3 ランサムウェアの感染被害が高水準で推移！

〔情勢〕
- ランサムウェア被害は197件で、高水準で推移
- ランサムウェアによる被害のほか、データを暗号化することなくデータを窃取し対価を要求する手口（「ノーウェアランサム」）による被害を、新たに30件確認

〔対策〕
- 機器等にパッチ等を適用する（ぜい弱性対策）
- バックアップデータをオフラインで保管する



［ランサムウェアの被害の報告件数］

被害を潜在化させないためにも「実質的な被害がなかった」「社内だけで対応できた」場合でも，ためらうことなく通報をお願いします。
皆様からの情報提供がサイバー空間の安全につながります。
インターネットバンキングに係る不正送金事犯や特殊詐欺事件において，暗号資産交換業者の口座に不正送金される事例が多発しています。